

# 福島県産品販売等 支援協力のお願

経済同友会では、震災復興支援の具体的活動の一つとして、会員所属企業による福島県産品販売等の協力をお願いします。

東京電力福島第一原発事故の影響により、依然として福島県産品に対する風評被害が収まらず、また、福島県の

現状が正確に伝わっていないことにより、修学旅行を含む観光客数もいまだ回復していません。

会員各位におかれましては、あらためて社内マルシェ（販売会）等の開催、贈答品での活用、従業員食堂での食材利用のほか、福島県の現状を伝える講

演会開催等、福島県を支援する取り組みを積極的にご検討いただけますよう、お願い申し上げます。

なお今回は、ヒューリック、日本学生支援機構、住友生命保険の福島県支援に関する取り組みをご紹介します。

## ■ヒューリック

### 「ヒューリック大伝馬夏祭り」に出店 射的の景品など、イベントを通じてPR

ヒューリックは、日本橋大伝馬町にある本社スペースを活用し、地域の住民を対象とした「ヒューリック大伝馬夏祭り」を昨年7月に開催し、そこに福島県産品ブースを開設した。一般的な販売会とは異なり、福島県産品をヒューリックが一括購入し、射的の景品にしたり、一律小判2枚（金額換算200円）で福島県産品を購入できるようにするなど、イベントスタイルに合わせての福島県産品PRであった。



大伝馬夏祭りは水ヨーヨー釣りや、射的など子どもが楽しめるイベントがたくさん設けられ、小さな子ども連れの家族でにぎわった。

## ■日本学生支援機構

### 「東京国際交流館国際交流フェスティバル」にて 福島県産品販売ブースを開設

日本学生支援機構は「東京国際交流館国際交流フェスティバル」を昨年8月に開催した。本イベントは、世界約80の国・地域からの外国人留学生等が生活する「東京国際交流館」で開催するもので、近隣住民など一般の方々も招いて大人から子どもまで多くの来場者が参加するイベントである。この会場内に福島県産品販売ブースを開設するとともに、福島県産品の「食の安全性」と「復興状況」について



のパネル展示も行い、来場者への説明を行った。また、お酒の販売（試飲）も実施し、好評を得た。来年度も8月に実施予定。

## ■住友生命保険

### チャリティバザーで 人気の「サンふじりんご」「りんご蜜」を販売

住友生命保険は、毎年東京本社でチャリティバザーを開催している。売上金は、NPO法人などに寄附される。昨年12月のチャリティバザーでは、被災地復興支援活動の一環として、福島県の菱沼農園産の「サンふじりんご」「りんご蜜」の販売コーナーを設けた。サンふじりんごは蜜が霜降り状に入り、甘味と酸味のバランスが絶妙と、りんごの中でも人気の品種である。りんご蜜は菱沼農園が開発したオリジ



ナル商品で、サンふじりんごだけを煮詰めて作ったシロップのこと。さまざまな料理に相性がよく、話題の商品で、来場者にも好評だった。

本件に関するお問い合わせ・ご連絡は、右記担当者までお願いします。震災復興委員会 担当：桧垣 TEL 03-3211-1271